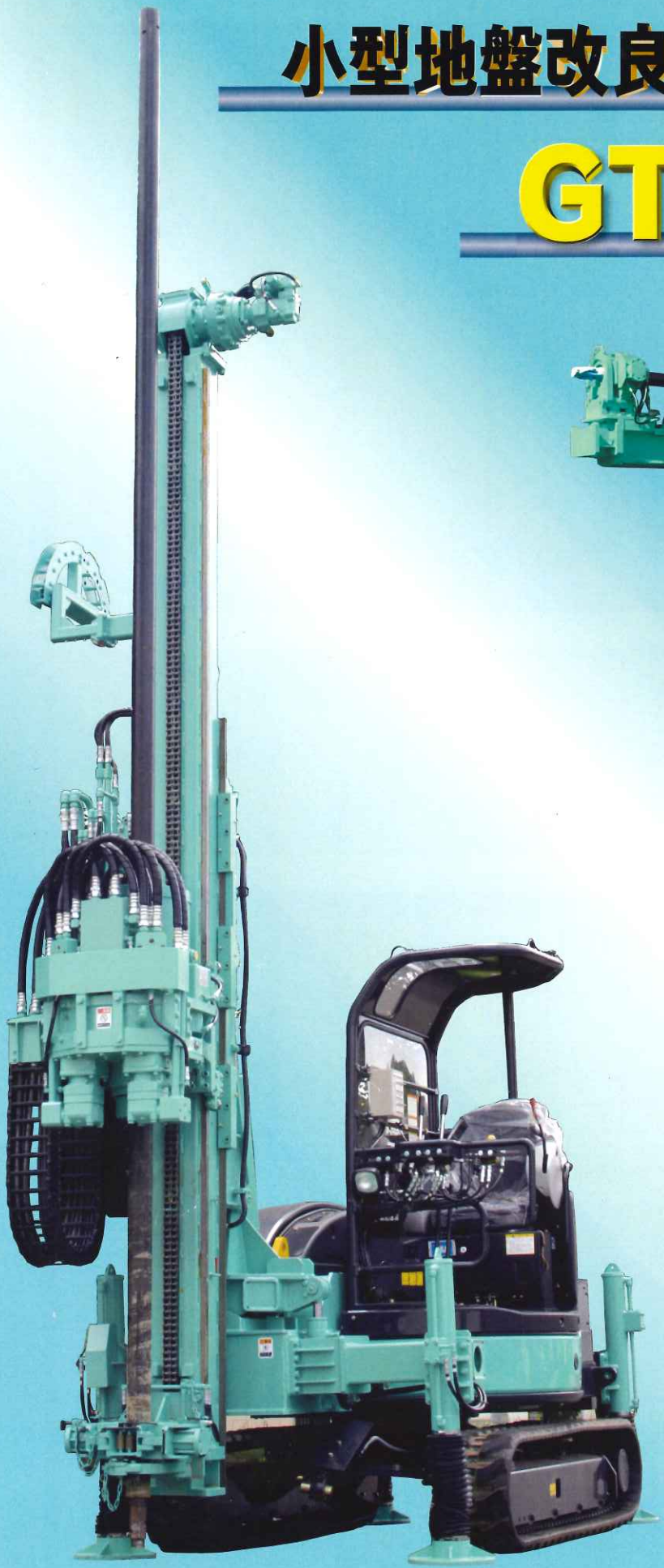
小型地盤改良機

GT-1000S

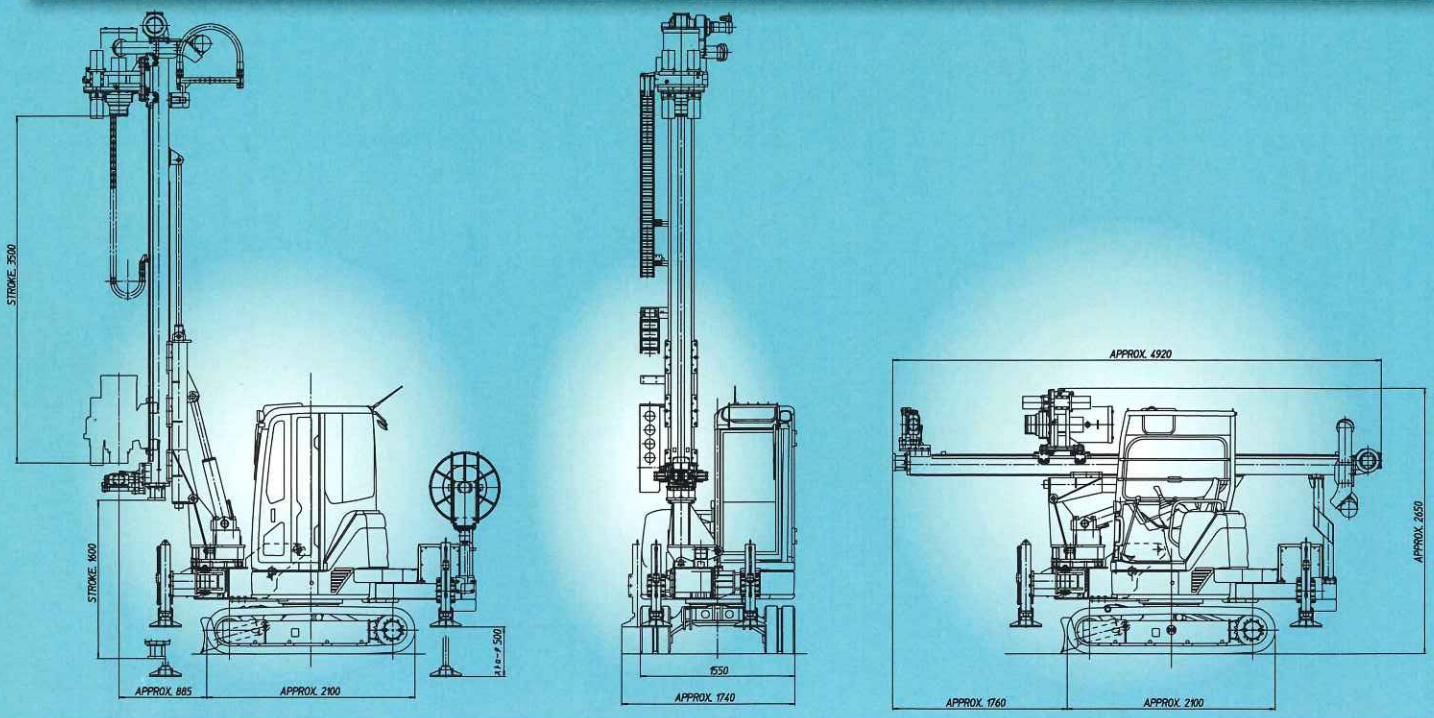


- 小型ながらクラス最大の回転トルク(9,800N･m)
- クローラ全幅1,550mmとクラス最小
- 転倒角度10°以上に設計。安全を第一に考えハイスペックを実現

油圧ロッドホルダー

株式会社東亜利根ボーリング

GT-1000S型機 外観図



GT-1000S型機の特長

- クラス最大の強力な回転トルク最大9,800N.m (1,000kgf/m)
- 回転数を3段変速で調整可能。最大回転数80min^{-1}
- 本体総重量6.5トンと軽量、ベースマシンは0.09m^3、車幅1,550mmを採用の為狭隘な場所でも施工可能。
- 安全を第一に考え、転倒角度10° 以上で設計。事故を未然に防ぎます。
- お客様のお好みに合わせカスタマイズも可能。
- 施工管理装置は、ご希望のメーカー品を搭載可能。

機械仕様

名称及び形式	利根式地盤改良機 “GT-1000S”				
改良掘削口径	600mm				
スイベルヘッド	スピンドル内径	120.7mm			
	スピンドルトルク	Low:	9,800N-m (1,000kgf-m)		
		2nd:	4,900N-m (500kgf-m)		
		Top:	2,450N-m (250kgf-m)		
	スピンドルスピード	Low:	20min^{-1}		
		2nd:	40min^{-1}		
		Top:	80min^{-1}		
フィード	フィード方式	油圧モータードライブチェーンフィード方式 (モーター上部)			
	給圧力 (上昇・下降)	24.5kN (2,500kgf-m)			
	ストローク	3,500mm			
	フィードスピード	0〜6m/min			
	急速フィード付き				
油圧チャック	形式	スプリングによるチャック方式			
	使用ロッド径	88.9mm / 114.3mm (ピンジョイント選択)			
ガイドセル	リーダースライド	1,600 mm			
	リーダースイング	左右 各5°			

クローラー		
	エンジン型式	ヤンマー3TNV88
	バケット容量	0.09m^3
	定格出力	19.7kW / 2,200min^{-1}
	燃料タンク容量	40L
	運転席	キャノピー
アウトリガ	フロント・リア 各2本 計4本標準装備	
	シリンダーストローク	500mm
総重量 (オプション除く)	6,500kg	

オプション装置		
サブウインチ	形式	オイルモーター駆動
ホイスト	巻上能力	1,692N (200kg)
	形式	ロープ径 6mm
キャビン		
施工管理装置 (各メーカー製対応可)		
クローラー排土板		
本体吊り治具		

株式会社東亜利根ボーリング
〒106-8552 東京都港区六本木7-3-7
営業部 ☎ 03-5775-3939
FAX 03-5775-3967
URL:http://www.toa-tone.jp

⚠安全に関するご注意

●ご使用の前に必ず取扱説明書をご覧の上、正しくお使い下さい。
●機械から離れる際は作業服の接触や、リーダーの格納、またエンジンを停止するなど安全に心掛けて下さい。

●カタログに記載した内容は、予告なく変更する場合がございます。
●掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合がございます。

大阪営業所 TEL 06-6636-4728
札幌営業所 TEL 011-666-2131
東北営業所 TEL 022-366-6260
名古屋営業所 TEL 052-625-7747
岡山営業所 TEL 086-296-8566
福岡営業所 TEL 092-935-3969
金沢営業所 TEL 076-260-1434
塩山工場 TEL 0553-20-2600

取扱店・代理店

2011.07